

2019年度 経済学部 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
奥井克美	教授	総合研究所に研究員として勤務した経験がある。	経済原論	4	現状分析、未来予測などを行い経営戦略や政策決定に必要な知識や情報を提供する研究所での経験を活かし、理論に偏らない現実社会の説明を行なう。	
木下智博	教授	日本銀行に34年間勤務	金融論	4	日本銀行で従事した、経済の調査分析、金融システムや決済システムの企画運営、内外当局との交渉の経験を活かし、中央銀行や政府の政策運営手法について具体的な事例を紹介しながら解説する。	
木下智博	教授	日本銀行に34年間勤務、うち6年間米国駐在	アメリカ経済論	2	日本銀行で従事した、米国経済・金融の調査分析、米国当局との交渉の実務経験を活かし、米国経済の実態やダイナミックな変化について具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
近藤伸二	教授	大手新聞社の記者・論説委員	リーダーシップ論	2	大阪経済部記者、香港・台北特派員、論説委員などとして、日本やアジアの企業トップらを取材した経験を生かし、具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
近藤伸二	教授	大手新聞社で記者・論説委員	関西経済論1	2	大阪経済部記者、関西在勤論説委員などとして、関西経済を取材した経験を生かし、具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
近藤伸二	教授	大手新聞社で記者・論説委員	アジア経済論	2	香港・台北特派員、論説委員などとして、アジア経済を取材した経験を生かし、具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
櫻庭千尋	教授	日本銀行(組織運営担当の審議役、財団法人の総務部長ほかを歴任)	日本経済論1	2	内外の政策決定過程に従事した経験を学生に伝授し、社会との関わり方や職業倫理を体験できる授業を展開する。	
櫻庭千尋	教授	日本銀行(組織運営担当の審議役、財団法人の総務部長ほかを歴任)	日本経済論2	2	内外の政策決定過程に従事した経験を学生に伝授し、社会との関わり方や職業倫理を体験できる授業を展開する。	
佐藤伸行	教授	通信社記者	政治学概論1	2	長年、海外駐在記者として国際政治・経済、社会を取材してきた経験を活かし、具体的な事例を紹介しつつ、実践的な講義を行う。	
佐藤伸行	教授	通信社記者	政治学概論2	2	長年、海外駐在記者として国際政治・経済、社会を取材してきた経験を活かし、具体的な事例を紹介しつつ、実践的な講義を行う。	

佐藤伸行	教授	通信社記者	国際ビジネスコミュニケーション	2	長年、海外駐在記者として国際政治・経済、社会を取材してきた経験を活かし、具体的な事例を紹介しつつ、実践的な講義を行う。
藤好陽太郎	教授	大手新聞社での記者、特派員	ビジネス・エコノミクス	2	日銀・財務省、大手金融機関、経産省、電機メーカーのほか、ロンドン特派員などを担当。多様な分野での取材・編集経験を活かし、危機管理などビジネスにおける判断の具体例などを紹介しながら講義を行う。
藤好陽太郎	教授	大手新聞社での記者、特派員	関西経済論2	2	日銀・財務省、メガバンク、経産省、電機メーカーなどを担当したほか、ロンドン特派員を担当。多様な分野での取材・編集経験を活かし、関西で活躍する企業の具体例などを紹介しながら講義を行う。
藤好陽太郎	教授	大手新聞社での記者、特派員	中小企業論	2	日銀・財務省、メガバンク、経産省、電機メーカーのほか、ロンドン特派員などを担当。多様な分野での取材・編集経験を活かし、世界で活躍する中小企業の具体例などを紹介しながら講義を行う。
藤好陽太郎	教授	大手新聞社での記者、特派員	ヨーロッパ経済論	2	日銀・財務省、メガバンク、経産省、電機メーカーなどを担当したほか、ロンドン特派員を担当。多様な分野での取材・編集の経験を活かし、ドイツの自動車メーカーなど具体的な事例を紹介しながら講義を行う。
栢尾真一	准教授	ソフトウェアハウスにてSE・プログラマーとしてシステム開発に従事	ソフトウェア論	4	SE・プログラマーとしてシステム開発に従事した経験を活かし、コンピュータシステムを利用する会社内で部署のシステムリーダーを補助できるように、ソフトウェアの知識やネットワークシステムの仕組みを紹介しながら時には実習も行いながら講義を行う。
長町理恵子	准教授	シンクタンク(研究所)の研究者	男女共同参画社会論	2	経済統計を用いた経済予測、景気分析、労働関連(特に女性労働、保育等)の分野での研究やセミナー開催の経験を活かし、現実社会の課題や企業事例を紹介しながら講義を行う。
長町理恵子	准教授	シンクタンク(研究所)の研究者	女性起業論	2	経済統計を用いた経済予測、景気分析、労働関連(特に女性労働、保育等)の分野での研究やセミナー開催の経験を活かし、現実社会の課題や企業事例を紹介しながら講義を行う。
松田年弘	准教授	エネルギー関連企業で勤務	地球環境論1	2	エネルギー関連企業での勤務経験を活かし、エネルギーの利用が地球温暖化や大気汚染という地球環境問題に影響を及ぼすことを紹介しながら講義を行う。
松田年弘	准教授	エネルギー関連企業で勤務	地球環境論2	2	エネルギー関連企業での勤務経験を活かし、エネルギーの利用が地球温暖化や大気汚染という地球環境問題に影響を及ぼすことを紹介しながら講義を行う。
何彦旻	講師	コンサルティングファームでのコンサルタント	環境経済学1	2	コンサルティングの経験を活かし、企業の環境経営活動やアジア諸国の環境政策などについて具体的な事例を紹介しながら講義を行う。

何 彦旻	講師	コンサルティング ファームでのコンサル タント	環境経済学2	2	コンサルティングの経験を活かし、企業の環境経営活動やアジア諸国の環境政策などについて具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
櫻庭 千尋	教授	日本銀行(組織運 営担当の審議役、 財団法人の総務部 長ほかを歴任)	金融ビジネス論1	2	内外の政策決定過程に従事した経験を学生に伝授し、社会との関わり方や職業倫理を迫体験できる授業を展開する。	
櫻庭 千尋	教授	日本銀行(組織運 営担当の審議役、 財団法人の総務部 長ほかを歴任)	金融ビジネス論2	2	内外の政策決定過程に従事した経験を学生に伝授し、社会との関わり方や職業倫理を迫体験できる授業を展開する。	

2019年度 経営学部 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
百嶋 計	教授	国家公務員(中央省庁)	行政法	2	生活を営む上で、また仕事を進める上で関わりを持つことになる行政行為や行政手続き等について、担当教員の実務経験を活かし、行政に関する法律群の共通した考え方や基本的な仕組みの理論に対して講義を行う。	
百嶋 計	教授	大手証券会社勤務社員	コーポレートファイナンス論	2	日本経済の現状と証券市場の機能と役割について、担当教員の実務経験を活かし、最近の証券市場の状況と新しい潮流について、理論に留まらず現実に直面しているテーマに対して講義を行う。	担当者はコーディネーター、授業は大和証券勤務者が実施
和田 充弘	非常勤講師	テレビ・ラジオ兼営放送局員	ビジネスコミュニケーション1	2	コミュニケーションとは「何か」、実際のビジネス現場でのコミュニケーションは同行われているのか等について、担当教員の実務経験を活かし、抽象論をできるだけ廃し、具体的・実践されてきたコミュニケーションに対して講義を行う。	
和田 充弘	非常勤講師	テレビ・ラジオ兼営放送局員	ビジネスコミュニケーション2	2	コミュニケーションとは「何か」、実際のビジネス現場でのコミュニケーションは同行われているのか等について、担当教員の実務経験を活かし、抽象論をできるだけ廃し、具体的・実践されてきたコミュニケーションに対して講義を行う。	
石井 竜馬	准教授	大手総合商社勤務及び上場企業役員	経営戦略論1	2	国内外のビジネスにおける機能戦略と事業戦略さらには企業戦略について、担当教員の実務経験を実践的な知恵として体系化し、世界標準の経営戦略理論と結合させ、具体的な事例を紹介しながら、実務社会において即効性のある講義を行う。	
石井 竜馬	准教授	大手総合商社勤務及び上場企業役員	経営戦略論2	2	国内外のビジネスにおける機能戦略と事業戦略さらには企業戦略について、担当教員の実務経験を実践的な知恵として体系化し、世界標準の経営戦略理論と結合させ、具体的な事例を紹介しながら、実務社会において即効性のある講義を行う。	

2019年度 地域創造学部 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
教授	井上 典子	文化財調査官	景観保全論	2	【授業担当者の実務歴】文化財調査官 【実践的な教育内容】魅力ある景観を創造するために必要となる法令、計画制度、合意形成手法等について担当教員の景観行政に関する実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
		文化財調査官	文化行政論	2	【授業担当者の実務歴】文化財調査官 【実践的な教育内容】自治体が企画運営する文化行事等の実践事例、法律の運用内容等について、また、都市開発に対して文化行政がどのような役割を果たしてきたのか、地域の実践現場で進められる住民活動等について、担当教員の文化行政に関する実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
教授	泊 吉実	新聞記者	地域メディア論	2	【授業担当者の実務歴】新聞記者 【実践的な教育内容】暮らしや経済、事件・事故、司法、行政、福祉、社会問題など多様な分野の取材・編集の経験をもつ授業担当者が、さまざまなメディアと競い合いながらニュースを追った実務経験を活かし、地域メディアの仕組みと役割、課題などについて、具体的な事例を紹介しながら講義を進める。	
		新聞記者	情報文化論	2	【授業担当者の実務歴】新聞記者 【実践的な教育内容】暮らしや経済、事件・事故、司法、行政、福祉、社会問題など多様な分野の取材・編集の経験をもつ授業担当者が、大阪教育大付属池田小事件やJR福知山線脱線事故、東日本大震災後の電力危機などの取材を指揮した実務経験を活かし、メディアがどんな考えのもとに、どんな手法で情報を収集・編集し、どう発信するのか、具体的な事例を素材に、メディアの実態とメディアを取り巻く環境の変化を考察す	
准教授	田中 正人	都市計画コンサルタントとして、都市計画マスタープラン等の上位計画の策定、住民参加型まちづくりの技術援助に従事。	地域開発論	2	【授業担当者の実務歴】 都市計画コンサルタントとして、都市計画マスタープラン等の上位計画の策定、住民参加型まちづくりの技術援助に従事。 【実践的な教育内容】 地域開発の射程と歴史、現代的課題、地域づくりの論点などについて、担当教員がプランナーとして参画してきた密集市街地の改善、歴史的市街地の保全、郊外住宅地の再生といったプロジェクトについて、具体的な事例を紹介しながら解説を行う。	
		都市計画コンサルタントとして、都市計画マスタープラン等の上位計画の策定、住民参加型まちづくりの技術援助に従事。	都市デザイン論	2	【授業担当者の実務歴】 都市計画コンサルタントとして、都市計画マスタープラン等の上位計画の策定、住民参加型まちづくりの技術援助に従事。 【実践的な教育内容】 担当教員が実践してきた空間計画・環境デザインの経験を活かし、中心市街地、密集市街地、歴史的市街地、郊外住宅地、被災市街地など、さまざまな都市の具体事例を参照しながら、その歴史的背景と問題点、デザイン手法の課題と可能性について理解するための授業を展開する。	

准教授	藤原 直樹	行政職地方公務員	地方行政論	2	【授業担当者の実務歴】行政職地方公務員 【実践的な教育内容】地方行政が果たす公的な役割について、担当教員の地方自治体における住民対応や議会調整、他の自治体との連携や国(中央政府)との連絡調整といった実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら解説を行う。
		行政職地方公務員	自治体政策論	2	【授業担当者の実務歴】行政職地方公務員 【実践的な教育内容】近年、地域特性を生かした地域・自治体づくりが求められ、先進的な実践事例が注目されている。この授業では、自治体政策の内容とその執行について、担当教員のまちづくりや特区における事業開発、政策形成に向けた資料作成や予算要求、政策評価といった実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら解説を行う。 □
		行政職地方公務員	地方公務員論	2	【授業担当者の実務歴】行政職地方公務員 【実践的な教育内容】地方公務員の仕事や役割について、担当教員の地方自治体における政策形成・事業実施のための意思決定、採用・人事異動・研修、人事評価・成果評価、議会との調整、法令遵守の確保といった実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら解説を行う。
講師	安本 宗春	旅行会社勤務	ニューツーリズム論	2	【授業担当者の実務歴】旅行会社勤務 【実践的な教育内容】担当教員が旅行会社における実務経験(旅行商品の企画・造成、営業、等)を活かし、ニューツーリズムの多様な展開について具体的な事例の紹介を行う。 □
講師	広瀬 依子	出版社	関西文化論	2	総合芸能雑誌編集部で、関西の芸能に関連して都市の文化も考察・分析してきた経験を活かし、鉄道・祭り等、関西が構築してきた文化全般について考察している。大阪・京都・神戸・奈良の文化の類似点と相違点も分析することで、関西全般に対する幅広い知見の基礎力を育成している。
		出版社	大阪文化論	2	総合芸能雑誌編集部で、大阪の芸能に関連して都市の文化も考察・分析してきた経験を活かし、言葉・文学・笑い等、大阪が構築してきた文化全般について考察している。文化に携わる関係者や市民たちに取材を行ってきたことから、大阪の文化の多様性や、文化を隆盛に導くための実践的な案も伝えている。

2019年度 社会学部 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
上田滋夢	教授	国内・海外プロサッカークラブや代表チーム(協会)のマネジメント職、監督、コーチ	社会文化論基礎1	2	現代社会におけるグローバル化やガバナンスについて、国内・海外プロスポーツクラブのマネジメント経験などを通じて具体的な事例を紹介しながら講義をおこなう。	
			社会文化論基礎2	2	現代社会におけるスポーツとビジネス・国家戦略の関係について、国内・海外プロスポーツクラブのマネジメント経験などを通じて、具体的な事例を紹介しながら講義をおこなう。	
			スポーツ社会学	2	スポーツと社会(政治、経済、人権など)との関係性を、プロスポーツと様々な立場で関わってきた知見を活かし、具体的な事例や映像資料を紹介しながら講義をおこなう。	
			スポーツ文化論	2	産業革命以降のスポーツの価値の変容や、現代社会におけるスポーツの存在価値、文化的な役割など、プロスポーツと様々な立場で関わってきた知見を活かしたアプローチによる講義をおこなう。	
松山博明	教授	国内プロサッカー選手・監督、ナショナルチーム監督	スポーツ・健康特殊研究	2	スポーツリーダーとしての指導論やコーチング法など、プロサッカーチームの監督などのスキルや経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら講義および実践的な演習をおこなう。	
			スポーツ心理学	2	心理学的基礎、スキルの獲得に関する運動学習、スポーツと健康、スポーツに関わる様々な問題等、広範囲にアスリートに纏わる心理的現象を取り上げ、プロサッカー選手、監督などの実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら講義をおこなう。	
富田大介	准教授	ダンスや演劇など、上演芸術に関する出演・企画・運営(パフォーマー・プロデューサー)	コミュニケーション・表現演習1	2	ダンスや演劇の基本的な実技を通じて、コミュニケーションや表現の面白さや難しさを知る。	
			コミュニケーション・表現演習2	2	1より発展的な実作(振付・演出)を通じて、コミュニケーションや表現のさらなる可能性を知る。	
			身体表現論A	2	映像や写真や書物に表象・記述されるさまざまな身体表現をもとにディスカッションや講義を行う。	
			イベント特殊研究	2	社会におけるイベントの意味や意義を、現代的な課題と向き合う企画を自ら立案することで認識する。	

			コミュニケーション・表現特殊研究	2	学外をフィールドとすることで、学生同士のコミュニケーションや表現の域を超えた力(社会的な協働性や想像力)を育む。	
上林功	准教授	環境マネジメント、スポーツ施設コンサルタント、スポーツクリエイター	産業社会学	2	社会における産業の変遷に伴う余暇とスポーツの関わり、さらには将来の社会の展望と新たなスポーツの可能性について、スタジアムやアリーナなどのスポーツ環境を通じた社会コミュニティの実践経験を活かし、マツダスタジアムや尼崎スポーツの森など自身の計画事例を紹介しながら講義をおこなう。	
横田修	講師	劇団主宰、俳優	コミュニケーション・表現演習1	2	共感を得るための表現の可能性を理解するため、劇団等における実務経験を活かした、シンプルなパフォーマンス技法へグループワークを通じてアプローチする。	
			コミュニケーション・表現演習2	2	他者とのコミュニケーションや表現の可能性を深めるため、劇団等での実務経験を活かし、様々な他者の言葉を発話するトレーニングへ、グループワーク形式でアプローチする。	
			社会文化論基礎2	2	劇団主宰など、演劇に関連する実務経験を活かした現代社会における演劇の役割の解説や、ワークショップ等での演習を通じ、コミュニケーション能力について理解を深める。	
			演劇・ダンス演習	2	劇団での実務経験を活かした「創作活動」を通じ、コミュニケーションや表現の可能性に挑戦する演習へ、アプローチする。	

2019年度 心理学部 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
溝部 宏二	教授	恵愛会福間病院における医師業務等	精神疾患とその治療	2	担当者は、大学医学部において医師免許を取得、卒業後に医学部研究科生を経て、医学博士号を取得、修了した。その後、医学部学生への教育に就き、研修医へのスーパービジョンにも取り組んだ。また、臨床心理学部大学院生への実習指導等の実務もこなし、10年間に渡る大学心療内科・精神科における多岐に渡る臨床経験や研究を積み重ねてきた。さらに、大学病院において、精神科研修プログラムにおける研修生の教育に携わっており、現在も週に1日だけだが、精神科臨床活動を継続している。このような実務経験を活かして、授業では、「医学」の一分野である精神医学における「精神疾患とその治療」の講義では、「科学的基礎概念」を十分講義した上で「疾患」について解説を行う。	
溝部 宏二	教授	恵愛会福間病院における医師業務等	人体の構造と機能及び疾病	2	担当者は、大学医学部において医師免許を取得、卒業後に医学部研究科生を経て、医学博士号を取得、修了した。その後、医学部学生への教育に就き、研修医へのスーパービジョンにも取り組んだ。また、臨床心理学部大学院生への実習指導等の実務もこなし、10年以上に渡る大学心療内科・精神科における多岐に渡る臨床経験や研究を積み重ねてきた。さらに、大学病院において、精神科研修プログラムにおける研修生の教育に携わっており、現在も週に1日だけだが、精神科臨床活動を継続している。内科医・心療内科医・精神科医という多岐に渡る実務経験を活かして、授業では、人体の構造である「解剖学」と人体の機能である「生理学」の学習を通して、正常人体の「しくみ」を理解し、病気の成り立ちである「病理学」の理解までを視野に入れて行う「人体の構造と機能及び疾病」について解説を行う。	
中鹿 彰	教授	京都市児童福祉センターにおける心理判定員 等	障害者・障害児心理学	2	担当者は、福祉施設（児童相談所、知的障害者厚生相談所、児童心理治療施設）に長年勤務し、施設での非常に豊富な経験を持ち、その実務経験に基づいて論理立てた研究を行ってきた。特に、発達障害児、発達障害者に対する支援方法においても、単にカウンセリングだけに留まらず、長年に渡り遊戯療法、SST等を取り入れる事に携わってきた。その実務経験を活かして、授業においては、知的障害を含む発達障害全般、さらには身体障害、精神障害についての支援方法の解説を行う。	
中鹿 彰	教授	京都市児童福祉センターにおける心理判定員 等	心理的アセスメント	2	担当者は、福祉施設（児童相談所、知的障害者厚生相談所、児童心理治療施設）に長年勤務し、施設での非常に豊富な経験を持ち、その実務経験に基づいて論理立てた研究を行ってきた。特に、発達障害児、発達障害者に対する支援方法においても、単にカウンセリングだけに留まらず、長年に渡り遊戯療法、SST等を取り入れる事に携わってきた。その実務経験を活かして、授業においても、知能検査、性格検査等様々な心理検査法について解説を行う。	
中村 このゆ	教授	国立京都病院における心理査定・心理面接業務 等	健康・医療心理学	2	担当者は、大学を卒業後、長年心理療法士、カウンセラー等の心理臨床の実務を経験してきた。その後、大学院に入学し、博士号を取得し、大学院修了後は、大学で教鞭をとってきた。このような臨床心理士の長年に渡る実務経験を活かして、授業においては、私たちを取り巻く、学校、職場、家庭などの生活環境で起こりうる心身・適応上の問題と対処法について臨床試験に基づいて解説を行う。	
中村 このゆ	教授	国立京都病院における心理査定・心理面接業務 等	臨床心理学概論	2	担当者は、大学を卒業後、長年心理療法士、カウンセラー等の心理臨床の実務を経験してきた。その後、大学院に入学し、博士号を取得し、大学院修了後は、大学で教鞭をとってきた。このような臨床心理士の長年に渡る実務経験を活かして、授業においては、臨床心理学の基礎的理論（発達心理学、精神分析、分析心理学、人間学派、学習理論）について臨床試験に基づいて解説を行う。	
馬場 天信	教授	同志社中学校 スクールカウンセラー業務 等	心理学的支援法	2	担当者は、これまでの医療・教育領域での実務経験に合わせて、現在も継続している私設開業臨床での実務経験において、心理臨床家としての高い実践能力のもと、臨床実践と実証研究を有機的に連携するという臨床心理学研究の望ましい形の研究という観点から、授業において、臨床心理学の心理学的支援に関する理論と技法について「幅広く、深く」理解出来るように解説を行う。	
馬場 天信	教授	同志社中学校 スクールカウンセラー業務 等	精神分析学	2	担当者は、これまでの医療・教育領域での実務経験に合わせて、現在も継続している私設開業臨床での実務経験において、心理臨床家としての高い実践能力のもと、臨床実践と実証研究を有機的に連携するという臨床心理学研究の望ましい形の研究という観点から、授業においては、古典的な精神分析の基礎知識、発達理論、そして現代における精神分析の諸学派の理論的特徴について解説を行う。	

辻 潔	准教授	市立川西病院における心理面接及び心理査定業務 等	遊戯療法論	2	担当者が、長年、臨床心理士として行ってきた臨床実践の実務経験を通して体得したクライアント理解のために必要な視点及び立場から、授業では、受講生がプレイセラピーとはどのようなものであるのかを理解しやすいように出来る限り具体的などころから順に積み上げて、その本質的な理解に近づけるように解説を行う。	
辻 潔	准教授	市立川西病院における心理面接及び心理査定業務 等	心理療法演習7	2	担当者が、長年、臨床心理士として行ってきた臨床実践の実務経験を通して体得したクライアント理解のために必要な視点及び立場から、授業では、受講者が心理臨床実践を行うための基礎的な能力を養成するために開発された様々なグループワークを体験し、心理臨床実践はどのようなことをしようとしているのか、その困難さなども含めて体験的に学び、正しい知識と実感を深めることを狙いに実習を進めて行く。	
吉村 晋平	准教授	更生会草津病院における心理療法士業務 等	感情・人格心理学	2	担当者は、長年に渡る心理療法士としての臨床実践において、培ってきた病院臨床における強迫性障害、パニック発作、気分の落ち込みを伴う精神障害に対する認知行動療法(曝露療法、ステップバイステップ)の導入等々の実務経験を活かして、授業においては、心理学において非常に重要な構成概念であるパーソナリティと感情の基礎的な背景を学ぶと共に、パーソナリティや感情の測定や研究についても知り、人間の精神的問題にどのように関与するかが説明出来るよう解説を行う。	
吉村 晋平	准教授	更生会草津病院における心理療法士業務 等	認知行動療法論	2	担当者は、長年に渡る心理療法士としての臨床実践において、培ってきた病院臨床における強迫性障害、パニック発作、気分の落ち込みを伴う精神障害に対する認知行動療法(曝露療法、ステップバイステップ)の導入等々の実務経験を活かして、授業においては、認知行動療法の中で、とりわけ重要な学習理論について基礎研究の知見を踏まえながら学び、主な臨床的な問題に対する適用方法について説明出来るよう解説を行う。	
永野 浩二	教授	せりかわ医院等における臨床心理士業務、中学校におけるスクールカウンセラー業務 等	心理療法演習2	2	担当者は、長年に渡る病院、中学校、青少年センターの相談員、カウンセラー等として、臨床現場での治療者、担当者としての経験に基づく事例研究、心理療法における経験を通して体得した研修方法あるいは実習法等現場での経験を生かして、カウンセリングの態度や技法について体験学習の解説を行う。	6/12追加
駿地 眞由美	准教授	京都市スクールカウンセラー業務、ふてんま医院心理カウンセラー等	子ども学	2	担当者は、臨床心理士および公認心理師の資格を有し、これまで病院や学校等、種々の臨床現場で心理支援を行ってきました。スクールカウンセリングや、不登校児童・保護者への心理支援、発達検査・発達相談にも長年従事しており、そうした実践経験および研究活動を活かし、発達心理学や臨床心理学など様々な心理学の知見から、子どもの心の成長・発達について解説します。	6/12追加
櫻井 鼓	准教授	警察本部における資質鑑別専門員や相談専門員としての業務	司法・犯罪心理学	2	担当者は、臨床心理士、公認心理師の資格を有し、これまで警察での臨床現場におけるカウンセリング及び研究や、関係機関(警察、検察庁、児童相談所等)における講演や講義といった活動を行ってきました。こういった実践経験および研究活動を活かし、犯罪心理学や非行臨床心理学、トラウマなど様々な心理学の知見から、犯罪心理学の基本的な内容や各犯罪の概要と実際の援助に際しての基礎的知識等について解説します。	6/12追加
益田 啓裕	講師	児童心理治療施設や児童福祉施設におけるカウンセリング業務	福祉心理学	2	担当者は、臨床心理士、公認心理師の資格を有し、これまで児童心理治療施設や児童福祉施設等、種々の臨床現場において、遊戯療法を用いたカウンセリングや、入所児童への心理教育、生活支援等といった多くの支援を行ってきました。そういった実践経験および研究活動を活かし、社会福祉学や臨床心理学など様々な心理学の知見から、幅広い世代の福祉と心理的支援について解説します。	6/12追加

2019年度 国際教養学部共通科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
高垣 伸博	教授	放送局	笑いコミュニケーション	2	約37年間、在阪民間放送局に勤務。そのうちの約27年間、主に「演芸番組」を担当。落語・漫才。吉本新喜劇等の所謂「お笑い番組」に携わった。「お笑いの大阪」といわれるこの地で、コミュニケーションには欠かせない「笑い」。その「笑い」の方程式を学生と共有し、コミュニケーションに取り入れる方法を探り、ユーモアセンスのあるコミュニケーション力を持った人材を育てる。	国際教養学科・国際日本学科履修科目
高垣 伸博	教授	放送局	漫才の世界	2	約37年間、在阪民間放送局に勤務。そのうちの約27年間、主に「演芸番組」を担当。落語・漫才。吉本新喜劇等の所謂「お笑い番組」に携わった。その中でも25年、50回を数える「上方漫才まつり」という番組を1回目から50回目まで担当。その番組を中心に数々の漫才番組を制作した経験から、「世間話の話芸」、日常会話の「笑い」といものを漫才の歴史とともに理解を求め、コミュニケーション、ボケとツッコミ、会話の「間」というものへの理解を促し、コミュニケーション力アップに繋げる。	国際教養学科・国際日本学科履修科目
高垣 伸博	教授	放送局	世界のユーモアと日本の笑い	2	ここ数年インバウンドが多くなり、また、海外に飛び出す若者も増えてきた。まさにグローバル化の時代である。重要になってくるのは異文化コミュニケーションであり。その垣根を低くするために外国の笑い、いわゆる「ジョーク」というものの理解が不可欠である。約37年間、在阪民間放送局に勤務。そのうちの約27年間、主に「演芸番組」を担当。落語・漫才。吉本新喜劇等の所謂「お笑い番組」に携わった経験を基に、「笑い」とは「ユーモア」とは「ジョーク」とはを理解すべく、異文化理解を促す。	国際教養学科・国際日本学科履修科目
前 比呂子	教授	高校教員	国語科教育論1	2	大阪府立高等学校国語科教諭としての25年間の実践を活かし、中学校・高等学校学習指導要領〔国語〕の目標と内容、教材研究と学習指導案作成の基本を、中学校、高等学校の国語教科書に掲載されたさまざまなジャンルの作品を用いて実践的に解説し、受講者に自らの授業への構想を持って、学習指導案を作成する力を育成している。	国際教養学科・国際日本学科履修科目
前 比呂子	教授	高校教員	国語科教育論2	2	大阪府立高等学校国語科教諭としての25年間の実践を活かし、中学校、高等学校の国語教科書に掲載されたさまざまなジャンルの作品について、受講者が自ら作成した学習指導案に沿って行う模擬授業を指導助言し、全体で課題を共有することを通して国語授業における基本的な力を育成している。	国際教養学科・国際日本学科履修科目

2019年度 国際教養学部 国際日本学科 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
高垣 伸博	教授	放送局	演芸フィールドワーク	2	約37年間、在阪民間放送局に勤務。そのうちの約27年間、主に「演芸番組」を担当。落語・漫才。吉本新喜劇等の所謂「お笑い番組」に携わった。特に後世に残すべく、人間国宝・故桂米朝師の落語を4年間に亘り収録し放送、またDVDやCDなどのメディア化した。その「落語」の世界は滑稽話であるが、舞台となるのは実在の場所が多い。その、落語に登場する場所の今昔を通して、大阪の歴史をしり、フィールドワークすることで、その歴史を実感する。	
齊藤 一誠	教授	電器メーカー	日本語プレゼンテーション1	2	「ソニー株式会社における宣伝部での広告制作実務経験、およびその後の明治学院大学、国際基督教大学における大学ブランディングと周年コミュニケーションの実務経験を活かし、学生が情報を的確に読み取り、効果的に構成し、魅力的に表現するための方法を、リーディング、ライティング、プレゼンテーションといったコミュニケーション全般について、方法論としての普遍性に留意しつつ、実際に携わった案件も含む実社会における事例の解説や、それらのエッセンスを学生向けにアレンジしたワークショップなどにより、実践的な立場から指導している。」	
齊藤 一誠	教授	電器メーカー	日本語プレゼンテーション2	2	「ソニー株式会社における宣伝部での広告制作実務経験、およびその後の明治学院大学、国際基督教大学における大学ブランディングと周年コミュニケーションの実務経験を活かし、学生が情報を的確に読み取り、効果的に構成し、魅力的に表現するための方法を、リーディング、ライティング、プレゼンテーションといったコミュニケーション全般について、方法論としての普遍性に留意しつつ、実際に携わった案件も含む実社会における事例の解説や、それらのエッセンスを学生向けにアレンジしたワークショップなどにより、実践的な立場から指導している。」	
広瀬 依子	講師	出版社	日本の魅力発信フィールドワーク	2	総合芸能雑誌編集部で、関西の伝統芸能や民俗芸能、現代の芸能、文化全般について分析してきた経験を活かし、日本の独自の魅力を考察、分析、発信する力を育成する。必要に応じて現場や現地へ赴き、その場に立っているからこそ理解できる地理的特徴、気質、風土なども把握できる人材育成を目指す。	

2019年度 基盤教育科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	①授業担当者の実務歴	科目名	単位数	②実践的な教育内容	備考
高垣 伸博	国際教養学部教授	放送局	メディア論	2	約37年間、在阪民間放送局に勤務。テレビ制作現場ディレクター・プロデューサー27年、アナウンサー室管理職10年の現場で培った経験を基に、マスメディア特にテレビ放送を中心にメディアの歴史及びその役割等の理解を求め、新しいメディアであるネット社会における放送メディアの重要性の再認識を促している。	
東田 充司	基盤教育機構教授	小学校教諭	日本語表現	2	入門期の小学校作文指導経験に加え、日本私立小学校連合会の国語部全国運営委員長であった研究実践を生かし、大学初年次日本語表現指導に体系的な個別指導を導入し、総合的な4技能との関連を重視した授業展開を行っている。文章表現に対して苦手意識の強い学生に対し、意欲の育成にも重点を置いている。	
東田 充司	基盤教育機構教授	追手門学院小学校教諭	追手門UI論	2	2013年度に「学び論A」として開設され、2014年度「学び論」、2015年度からは「追手門UI論」としての自校教育科目の発足以来、追手門学院の発祥校である小学校を代表して1時間の講話とフィールドワークを担当してきた。この直接指導を継続してきた経験を生かして、普段の授業にも、より深い伝統の継承を加え伝えている。	
田上 正範	基盤教育機構准教授	大手電機メーカー勤務	リーダーシップ入門	2	大手電機メーカーにて、半導体デバイスの技術開発部門(主任)、教育サービス事業の企画推進(課長)、関係会社のシステム部門(部長)等の歴任し、社内外の交渉や人材マネジメントを経験。実務経験を活かし、実社会で必要なリーダーシップや仕事の進め方、社会人基礎力などを育成している。	
田上 正範	基盤教育機構准教授	大手電機メーカー勤務	ファシリテーション入門	2	大手電機メーカーにて、半導体デバイスの技術開発部門(主任)、教育サービス事業の企画推進(課長)、関係会社のシステム部門(部長)等の歴任し、社内外の交渉や人材マネジメントを経験。実務経験を活かし、実社会で必要なリーダーシップや仕事の進め方、社会人基礎力などを育成している。	
田上 正範	基盤教育機構准教授	大手電機メーカー勤務	数的処理入門	2	大手電機メーカーにて、半導体デバイスの技術開発部門(主任)、教育サービス事業の企画推進(課長)、関係会社のシステム部門(部長)等の歴任し、社内外の交渉や人材マネジメントを経験。実務経験を活かし、実社会で必要なリーダーシップや仕事の進め方、社会人基礎力などを育成している。	
大北規句雄	基盤教育機構非常勤講師	市役所勤務／公益法人人権協会理事	現代社会と人権	2	市役所勤務の実績をふまえ、日本社会にある様々な人権問題、とりわけコミュニティを基盤とした部落問題を主たるテーマに考察し、いま同和地区で取り組まれている「人権のまちづくり運動」から、最近の行政の大きなトレンドである「地域づくり」の諸問題について、「人権」を切り口に考察する。	
広瀬 依子	教授	出版社	日本の伝統芸能	2	関西発の伝統芸能・現代の芸能を取り上げて紹介・分析する総合芸能雑誌編集部勤務していた経験を活かし、伝統芸能各分野の歴史や発祥、特色を基本に授業を展開。現場の取材も多く行ってきたことから、演者や制作者の声から分析した現状や展望も取り入れ、日本の伝統文化を発信できる人材育成を目指している	

宮城 潮	経営学部 非常勤講師	大手証券会社勤務社員	ファイナンス入門	2	金融資産の基本的な仕組みや特性、その活用方法など実社会で役立つ金融リテラシーについて、担当教員の実務経験を活かし、将来金融業界等を目指すための実践的で役立つ講義を行う。	
------	------------	------------	----------	---	--	--